



やあ!

1999
MAY
No.61

5



▲グアテマラ共和国のジャングルにそびえる、マヤ文明の最大にして最古の遺跡、ティカル。1号神殿（左上）は大ジャガー神殿と呼ばれ、ティカル遺跡の5つの中では一番の美しさを誇る。2号神殿（地部分）は1号神殿と対座しており、階段が復元されているため、登ることが可能。世界遺産指定。（提供：青木孝子さん）

青年海外協力隊帰国隊員による派遣国紹介 シリーズ NO. 13

グアテマラ

TIAホームページ

URL <http://www.pto.co.jp/tia/>

- ◆ J E T コーナー イルヤ・ベルクさん（ドイツ出身）
- ◆ ようこそとちぎへ 栃木県国際交流員・中国語担当 毛依群さん
- ◆ トピックス ひと目でわかるフランス高校生研修旅行
- ◆ カメラボ とちぎコミュニケーションネットワークの集い
- ◆ インフォメーション TIA協力者バンク「HIT」登録者募集中
定例相談に新たにタイ語

JETコーナー

石橋町国際交流員
イルヤ・ベルクさん
(ドイツ出身)

皆さん、こんにちは！
初めてまして。イルヤ・
ベルクと申します。ドイ
ツ人で、石橋町の国
際交流員を勤めて2年
目になります。

ドイツと言ってもあ
まりピンと来ない方も
いらっしゃるかと思いますが、多くの人達
にとって「外国」のイメージはどうしても
アメリカのイメージしかありません。

年配の方々からは懐かしそうに「同盟國
としてよく一緒に戦った、ね」と話しかけ
られるので、いつも少しづつします。なぜかというと、ドイツでは一緒に第2次世界
大戦を起こしたことを絶対誇りに思わな
いからです。

もうひとつのイメージとしては、クラシ
ック音楽、古典文学、哲学などのイメージ
があり、こうした分野で活躍したドイツ人
は非常に多く、ゲーテ、ニーチェ、バッハ、



ベートーベンなどたくさんの名前が挙げら
れます。

しかし現代のドイツはいったいどうでし
ょ。実は国が遠く文化が違っているもの
の、日本と似ている点がたくさんあります。
敗戦から経済や技術の大団までの目ざま
い発展、資源の乏しさによる貿易への依存、
主要産業の似ている点（車の生産！）、教
育、勤勉さ、時間厳守などを重視する国民
性などが目立つて似ている点です。もちろ
ん、考え方や、歴史、文化、景観、料理な
ど全く違う点も多々あり、数多くの日本人
は、毎年、そうしたことを経験するために
ドイツを訪れます。相違点を観光客として
楽しむと同時に、似ている分野で両国が直
面している問題（環境問題や高齢化など）
を解決するために、お互いに教えあって、
幅広い交流ができると思います。

この原稿は、一応日本語と英語で作成し
ましたが、英語圏だけではなく、広く世界
に目を向けて、多くの人々と交流しながら
世界の文化の豊かさや多様性を楽しみま
しょう。

Irja Berg

Hello, everyone! My name is Irja Berg, I am a
second year CIR from Germany working in
Ishibashi-machi.

As for many people the image of "gaikoku" is
America, there might be some who don't really
have any concrete idea of Germany.
Especially men in their 60ies and older often

start a conversation with me saying "We did a
good job as allies, didn't we?", which always
shocks me a little, as causing the Second
World War together is definitely not something
we are proud of in Germany.

Another image is the one of classical music,
literature and philosophy fields with famous
German names as Goethe, Nietzsche, Bach,
Beethoven and many others.

But what about Germany today? Although
Germany is far away and very different in
culture, there are quite a lot of aspects that
resemble Japan: the amazing development from a
defeated nation to a world leader in
economy and technology, the dependency on
trade out of lack of natural resources, similar
specialties in industry (cars!), emphasis on
good education, diligence, punctuality ...

Of course there are huge differences as well, in
the way of thinking, the history, culture,
landscape, food, etc., that's why so many
Japanese tourists go to Germany every year to
experience this. Enjoying the differences as a
tourist and making use of the similarities to
cooperate in solving the problems both
countries are facing (environmental problems,
ageing society a.o.) is a great way of interna
tional exchange, I think.

I will have to submit this article in Japanese
and English anyway, but I hope that the focus
of internationalization will not always be on
English speaking countries only. Let's interact
with as many countries and people as possible
and enjoy the richness and diversity of world
culture!

(英文、日本文とも本人)

ようこそとちぎへ

welcome to Tochigi



この4月から栃木県生活環境部国際交
流課に国際交流員として赴任した毛依群
さんは、中国浙江省の寧波市人民政府外
事弁公室で、主に各関係部門との連絡業
務やパンフレット等の日本語への翻訳、日
本語の通訳に5年間携わっていた。また、
寧波市の若い人向けの日本語講座の講師と
して2年間教壇に立ったこともある。

今までこそ流暢な日本語を操る毛さんだ
が、日本にはもともと興味があったわけで
はない。寧波市にある天童寺と福井県に
ある永平寺との交流に伴い、寧波市には多く
の日本人が訪れるため、日本語に触れる機
会が多くなったのが日本語を学ぶきっかけと

いた。杭州大学で4年間日本語を勉強し
た毛さんだが、日本語の学習について聞く
と「日本語は英語に比べて簡単ですが、曖
昧な表現が多いため、理解しづらいところ
がありますね」という答えが返って来た。

寧波市の外事弁公室では、毎朝8時から
8時半までの30分間を語学を勉強する時間
にあてているので、その時間帯には新聞を
見たり、衛星放送のニュースを聞いたりし
て勉強しているとのことである。

来日は今回で3回目だが、今までではバイ
ヤーの通訳としての短期滞在ばかりで、訪
問地も大都市が多かった。今回は小さな町
にも行ってみたいという。

栃木県は初めてというので、印象を聞い
てみたところ、「来日時は、ちょうど桜が
満開でとても綺麗でした。寧波市は坂がな
いので、坂があるのは面白いと思いました

ね。宇都宮の人達はやさしく、親切だと感
じました。」と話してくれた。また、栃木
県ではどんなことをしたいかとの問い合わせ
には「せっかく県庁にいるので、行政における
仕事のやり方を中心に勉強したい。栃木県
民の皆さんと考え方や、中国に対する気持
ちも知りたいと思います。また、教育の分
野でも中国はまだ義務教育制度が始まって
間もないのに、義務教育経験の長い日本で、
義務教育のあり方についても勉強できたら
と思っています。文化面では図書館や博物
館や学校の訪問も積極的に行いたいです。
それからこれは私の個人的な希望なのですが、
県内の町や村で行われるイベントやホ
ームステイなどにもできたら参加して、日本
での1年間を有意義で充実したものにし
たいと思います。」と意欲的に希望を語っ
てくれた。今後の彼女の活躍に期待しよう。

日仏青少年
短期研修事業
1999年
3月10日～23日

ひと目でわかるフランス高校生研修旅行

貧血をおこしてが
救急車に乗つたが

前号で紹介した栃木県高校生
フランス派遣団が、パリやヴォー
クリューズ県を訪れ、高校体
験通学などをはじめ、ホームス
テイや各種視察などを行った。
全行程は以下のとおり。



Départ

1999.3.10 (日本時間)
成田空港発

消防士のデモで
交通渋滞



1999.3.10 (フランス時間)
フランス着
迎えのバスの運転手さんと

空港職員のストライキで
円をフランスに両替できず



1999.3.13～
ヴォークリューズ県でホームステイ

体験通学一日目
合同オリエンテーション



1999.
3.16
体験通学2日目、
3校にわかれ各学校で
フランス語で授業を受けた



この後、落馬した
団員がいた



1999.3.22.
シャルル・ド・ゴール空港発

1999.3.23.
日本着
Arrivée



グアテマラ GUATEMALA

国名のグアテマラは「森の多い地」の意味。中央アメリカの北西部に位置し、東部はカリブ海、西部は太平洋に面している。面積は日本の本州の半分程度。国土の3分の2は高原だが、標高は海拔0~4000mと変化に富んでいる。火山活動と地震が多い。主要作物はコーヒー、砂糖、バナナなど。

スペイン人到来以前、マヤ文明の栄えたところで、マヤ文化最古の神殿からなるティカル遺跡など、歴史的遺産が多い。

案内人

青木孝子さん (28歳・佐野市在住) 安足健康福祉センター勤務



高校の時の恩師のひとりが協力隊員だったことから青年海外協力隊の存在を知る。20歳代のうちに何かしたいという気持ちに加え、学生時代の友人2名が隊員として派遣されたことも手伝って協力隊を志願。

1997年4月から1999年4月までの2年間、中米グアテマラのバハベラバス県クブルコ市で保健婦として活動。現職参加。

七面鳥と犬に噛まれる通勤災害

私が派遣されたバハベラバス県クブルコ市のカンチャエル分所のある地区は、本当に何もないところで、赴任した私を最初に迎えてくれたのは、人ではなくて牛でした。下宿はクブルコ市内にあったので、最初は徒歩で2時間かけて通勤していましたが、後半は自転車通勤に変えました。徒歩で通勤している時は、犬に噛まれたり、七面鳥につつかれるなどの通勤災害?にも遭いましたが、一方で、馬や自転車やバイクや車に乗せてもらうなど、人の親切に触れることが多かったです。中にはバナナやオレンジなど食べ物をくれる人もいたりして。

一人何役もこなす准看護婦

クブルコ保健所の管轄内には6つの分所があり、それぞれの分所に1人ずつ准看護婦が常勤で働いています。日本と違い、グアテマラの保健所は医療機関としての役割を担っており、准看護婦は、検診はもちろんのこと、診察、注射、点滴、縫合など、ひとりで何でもこなさなければならないんです。道が悪く、車も少なく、医者はおろ



▲青木さんの任地
右中央の建物がカンチャエル分所

か正看護婦すら少ないグアテマラの医療現場では、准看護婦の存在はとても大きいんです。

私は、同僚である准看護婦の仕事を手伝いながら、分所や小学校などで、病気の初期対応の仕方や疾病予防などの衛生教育を行っていました。小学校は、毎年、1年生の数が多くて6年生の数が少ない。途中で学校に行くのを辞めてしまう子が多いんです。そのせいか、カンチャエル地区の人達の識字率は低く、私の感じだと、大人の3割くらいしか文字の読み書きができないようでした。こうしたことから、活動中はポスターやイラストカードを使ったり、薬液使用の実演をするなど、目で見てわかるような工夫をしていました。

女性の平均結婚年齢17.1歳!

カンチャエル分所に来るお母さんたちに、家族計画意識調査のため、聞き取り方式でアンケートをとったことがあります。100名を対象に行ったんですが、何と平均結婚年齢が17.1歳!一番早く結婚した人が13歳で、一番遅い人が25歳。子供の数もひとりっ子というのではなくて、一番の子だくさんの人に13人子供がいるという結果がでした。彼女たちにとってはそれが当たり前で、私の年齢で子

▲活動中の青木さん
カンチャエル分所での予防接種

供がないというのが逆に不思議に見えたみたいです。もっとも、彼女たちには年齢による結婚への焦りとかプレッシャーはなく、したい時に結婚するという感じです。

ところで、日本の産婦人科ではどこでも目にする妊娠カレンダーが、グアテマラにはないということに途中で気がついたんです。やはりあった方が便利だろうと思いつつ、原文をおこし、他の協力隊員や同僚のグアテマラ人に校正してもらって文章部分をつくりました。絵は、協力隊員の中にうまい人がいたので、お願いして描いてもらいました。▲青木さんの力作、妊娠カレンダー

今、このカレンダーは、保健所や分所などに貼られています。

活動最後の日に、クブルコ保健所管内の職員が私の送別会を催してくれ、この時、

保健所長名の感謝状をくれたんです。また、任地を発つ日には保健所の職員がひとりひとり見送りに来てくれて、嬉しかったですね。



▲送別会で所長代理の青木さんから感謝状を受け取る



グアテマラ

▶アンティグアの土産物屋で織物実演をする先住民



意外と多い日本人

任国であるグアテマラに入国してから、最初の6週間は、首都からバスで1時間弱ほどのところにあるアンティグアという街で語学研修を受けました。グアテマラシティに首都が移る前に首都だったところです。ここは今は観光地になっている上に語学学校が多いので、日本人の観光客や留学生をたくさん見かけましたね。日本からグアテマラまで直行便はないんですけど。

哺乳瓶にコーラ

グアテマラといえばコーヒーが有名ですよね。たしかにグアテマラの人達はコーヒーをたくさん飲むんですが、日本人がイメージするようなコーヒーではなく、麦茶のような薄いコーヒーにやたらと砂糖を入れて飲むんです。入れ方も日本と違い、鍋にコーヒー豆の粉と砂糖を入れて煮て、その上澄みをコップで直にすくうんです。砂糖きびがとれるせいか甘いものの摂取量が日本より多いですね。甘い飲み物と言えば、コーラなどの炭酸飲料もとてもよく飲まれていて、大人だけではなく離乳期の子供にもコーラを哺乳瓶に入れて与えていたりします。水が汚いので、炭酸飲料が、煮沸行為ができない人達の飲料水として飲まれているという面があります。

手作業の道路工事

グアテマラ人の、特にラディーノと呼ばれる混血の若い子たちには綺麗な子が多いですね。私は昼食と夕食を下宿の大家さんの家でとっていましたが、この一家もラディーノ



▶手作業で行われる道路工事

イーノで、13歳のお嬢さんが見とれるほど美人でした。でも、食生活のせいか、細い子でも下腹は出ているし、中年になると太ってきますね。ただ、太ってしまっても洋服の心配がいらないんですよ。入件費が安いので、洋服がオーダーメイドで作れてしまうんです。

現地では、移動の交通手段がカミオネーターというバスしかない



ため、2人掛けの席に3人乗るというような事が日常茶飯事的に行われています。太った人が隣に来なければいいなど、正直、思いますね。

洋服でも何でもそうなんですが、グアテマラでは手仕事や手作業が今でも広く行われていて、道路工事も手作業で行ったりするんですよ。先住民族の人達が独特の民族衣装を着ているのを見かけますが、こうした衣装も手織りです。出身地によってデザインや織り方が違うので、着ているものでどこの人かわかるんです。

フェリアでは女王が乱立

グアテマラは宗教に根ざした行事が多いんです。セマナサンタやフェリアと呼ばれる期間が、中でも特に盛り上がります。

フェリアの期間中は様々な「女王」が祭りに華を添えます。スポーツの女王とか、子供の

データ



太平洋とカリブ海を表す左右の青の中央に、独立年月日を書いた巻紙・月桂樹・銃・自由を表す国鳥ケツアルからなる国章がある。

グアテマラ共和国

- | | |
|--------|--|
| ① 面積 | 108,889km ² |
| ② 人口 | 1093万人(96年) |
| ③ 首都 | グアテマラシティ |
| ④ 主要言語 | スペイン語 |
| ⑤ 民族構成 | マヤ(先住民族)系55%
ラディーノ(混血)44%
カトリックが殆ど |
| ⑥ 主要宗教 | ケツァル |
| ⑦ 通貨 | 大統領 |
| ⑧ 元首 | 協力隊員の派遣人数 212人
栃木県からは3人 |
| ⑨ その他 | |



◀「子供の女王」など様々な女王が町を練り歩く

女王とか、あと桃の産地だったら桃の女王とか地域性を表す女王もいました。こうした女王達はコンテスト形式で選ばれるわけではなく、実行委員会から指名された人がなるんです。もちろん、それなりに見栄えのいい人がなるんですが、選ばれたら衣装を自前で用意しなければならず、イベント等にも出席しなければならないので断る人もいますね。

ところで、クリスマスの時期になると花火が店頭に出回るんですが、なぜか皆、家の内で花火をするんです。日本では考えられないでしょう？



◀都市部でのクリスマスのイルミネーション

去る3月11日（日）、とちぎ国際交流センターで、「第3回とちぎコミュニケーションネットワークの集い」が開催された。第1回、第2回は日本の伝統文化を外国人参加者が楽しむ催しだったが、今回は、とちぎコミュニケーションネットワーク（TCN）登録者自らが、それぞれの出身国を紹介。登録者同士が参加しあい楽しむイベントが展開された。



▲ダンス
おなじみフィリピンのパンブー

カメラボ とちぎコミュニケーションネットワークの集い



▲チークダンスではありません
中南米の踊りメレンゲ



▲プロ顔負けアンデスの踊り　トウントゥーナ



▲アメリカ・カナダ紹介



▲中国の踊りはハンカチを使って

▶母国紹介後、交流を深める参
加者



■TIAライブラリー案内■

（貸出のお問い合わせはTIAまで）

●李陸史詩集



作者の李陸史は、ベルレース、グールモン、キーツ、イエーツ、ソロー、ニセーエン、そして中国の魯迅などに感化された詩人である。李陸史の詩は、母なる国土の歴史への深い愛情と泉のように

湧き出てくる情緒に根ざしている。朝鮮民族の心をうたいあげた詩文集。（李陸史著／安宇植訳／講談社発行／1,400円+税）

●南仏プロヴァンスへの旅

～たっぷり、憧れの“理想郷”案内



南フランスを4つの地域に分け、それぞれの魅力をカラー写真をふんだんに使って紹介するとともに、絵画、料理やワイン、歴史的背景など、この本1冊でプロヴァンスがまるごとわかる。巻末

には、南フランスでよく耳にするフランス語がキーワード集として細かい説明入りで掲載されている。プロヴァンスを満喫する魅力の道しるべ。（佐藤篁之・文、ファビアン・サラザン・写真／講談社発行／1,456円+税）

TIAライブラリー利用のご案内

図書・ビデオ等の貸出券をとちぎ国際交流センター1階カウンターでお作りします。（身分証明書の提示をお願いします）なお、資料等の貸し出しは、図書・ビデオ等を含めて1回5つまで、期限は2週間です。

情報発信 地域の国際交流案内

★第16回栃木県青年の船団員募集

▶応募資格=次のそれぞれの区分で、①及び②の条件を満たす方。◆青年団員…①平成11年4月1日現在、県内に居住する18歳以上29歳までの方（但し、学生は県内に本籍地等のある方は可とし、全日制高校生は不可）。②地域、職場、学校等における、グループ、サークル等の活動に関心のある方、または現在これらの活動を行っている方。◆育成団員…①平成11年4月1日現在、県内に居住する30歳以上64歳までの方。②地域、職場等で現在青少年育成活動を行っている方、またはこれらの活動に関心のある方。※両団員とも派遣計画に従い、規律ある団体行動ができ、かつ国及び地方議会の議員でないこと。▶募集人員=280名▶応募方法=団員申込書を居住する市町村の青少年行政主管課に提出する（写真2枚必要）▶参加費用=127,000円（総経費の1/4）この他、個人に係わる費用が若干必要▶募集締切=平成11年5月31日▶派遣期間=平成11年10月23日から11月2日まで（11日間）▶行先=中華人民共和国（上海・杭州方面）及び沖縄県▶その他=団員として決定した方は、後日次の3種類の書類を提出する。①承諾書（勤務先等）②健康診断書③誓約書。また、事前・事後で計4回の研修会があり、3回は宿泊研修（土・日）となる。▶問い合わせ先=栃木県女性青年海外研修実施委員会事務局（栃木県生活環境部女性青少年課内）☎028-623-3075/FAX028-623-3150または在住市町村の青少年行政主管課

★栃木ワーキング・ホリデー・オリエンテーション

▶日時=平成11年7月4日（日）13:30～16:30▶場所=栃木県総合文化センター第1・第2会議室▶開催内容=ワーキング・ホリデー制度の説明、渡航に関するアドバイス、体験帰国者による情報提供、質疑応答など▶申し込み方法=往復ハガキに、栃木ワーキング・ホリデー・オリエンテーション参加申し込みの旨を必ず明記し、住所氏名、電話番号、性別、年齢、希望訪問国（オーストラリア・ニュージーランド・カナダ等）を記載し、▶日本ワーキング・ホリデー協会まで郵送▶参加費=1,500円（資料代含む。当日会場で徴収）▶申込期間=1999年5月4日から6月25日まで▶定員=100名

★99年度ワーキング・ホリデー研修・交流会（東京渋谷開催）

▶開催日=平成11年8月14日（土）～15日（日）（1泊2日）▶場所=国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区代々木）▶開催内容=オリエンテーション、外国青年との模擬体験による実用会話習得（英語・韓国語・フランス語）、交流会、関連企業による説明など▶申し込み方法=受付期間中に郵便為替振替用紙の通信欄に交流会参加希望と明記の上、住所、氏名、電話番号、性別、年齢（99.8.14現在）、渡航希望国（オーストラリア、ニュージーランド、カナダ、韓国、フランスのいずれか）、英語圏派遣希望者は英会話レッスン希望クラス（初級もしくは中級）を記入し次の口座に参加費を振り込む。口座番号00120-7-395569 口座名称：社団法人日本ワーキング・ホリデー協会▶参加費=15,000円▶申込期間=1999年6月1日から7月30日まで（ただし定員になり次第締切）▶定員=

100名▶主催・申し込み先（栃木・東京とも）▶日本ワーキング・ホリデー協会〒164-8512東京都中野区中野4-1-1 中野サンプラザ7F☎03-3389-0181

★第20回国際協力フォトコンテスト

国際協力事業団（JICA）では開発途上国の人々の生活や文化、自然を撮影した写真や国際協力の現場を紹介する写真を募集する。▶募集締切=平成11年6月30日必着▶問い合わせ先=財日本国際協力センター広報部広報企画課☎03-5322-2541ホームページhttp://www.jica.go.jp/Index-j.html ※ホームページで第19回入選作品が見られる

TIA日誌

1999年3月1日～1999年4月30日

- 3/5 日仏青少年短期研修事業第5回研修会（とちぎ国際交流センター）
- 3/9 県費留学生・海外技術研修員修了式・送別会（県公館・ニューミくら）
- 3/10 日仏青少年短期研修事業高校生フランス派遣（～3/23）
- 3/13 青年海外協力隊派遣隊員家族懇談会（センター）
- 3/14 第3回とちぎコミュニケーションネットワーク（T C N）の集い（センター）
- 3/24 県費留学生・海外技術研修員帰国
- 3/25 第21回TIA評議員会（センター）
- 3/26 第25回TIA理事会（センター）
- 日仏青少年短期研修事業第6回研修会（センター）
- 4/15 青年海外協力隊春募集説明会（センター）
- 4/22 とちぎインターナショナルフェスティバル検討会（センター）

成田空港へ直線、高速バス メープル号！ 毎日4往復

太田・足利・佐野 ←→ 成田空港
3時間10分

●大人4,300円。小児2,150円。（15名様以上団体割引）

●メープル号予約センター 太田 ☎0276-48-6286

成田空港ゆき			
太田駅南口発	足利市駅発	佐野駅発	成田空港着
4:40	5:00	5:35	7:50
5:40	6:00	6:35	8:50
11:40	12:00	12:35	14:50
13:40	14:00	14:35	16:50



佐野 足利 太田ゆき			
成田空港発 (22:27発)	佐野着	足利市駅発	太田駅南口着
8:40	10:55	11:30	11:50
13:50	16:05	16:40	17:00
16:40	18:55	19:30	19:50
19:10	21:25	22:00	22:20

第67回 栃木県交響楽団 定期演奏会

曲目 J.シュトラウス／喜劇歌「ジプシー男爵」序曲
ブームス／ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲
ベートーヴェン／交響曲第6番「田園」



指揮 井崎 正浩

ヴァイオリン
加藤 知子

チェロ
山崎 伸子



6/13 (日) 2:00PM ▶宇都宮市文化会館大ホール全自由席
¥1,500 宇都宮市内プレイガイド・チケットぴあ
お問い合わせ 栃木事務局 ☎028-643-5288

TIA Information Corner

★TIA協力者バンク「HIT(ヒット)」登録者募集

TIAでは、国籍・習慣・文化の違いを越えてお互いの理解を深めることができるよう、協力者を募集しています。

▶ホストファミリーバンク

海外からの訪問者や国内・県内在住の留学生・研修生等を家族の一員として迎え、日本の文化や生活習慣等に接する機会を提供してくださる方のバンクです。

要件：20歳以上でホストファミリーバンクの趣旨にご賛同いただける方

▶インストラクターバンク

日本文化（華道・茶道・書道・日本舞踊等）、武術（剣道・柔道・弓道・空手等）、音楽（三味線・和太鼓・琴・尺八・詩吟等）、日本語・日本料理、和服着付けや栃木県の伝統的文化、または外国の文化（料理・音楽・舞踊・暮らし）や言語の紹介や教授をしてくださる方のバンクです。

要件：日本人、又は日本に2年以上滞在（予定）の外国人で、インストラクターバンクの趣旨にご賛同いただける方

▶トランスレーター銀行

出版物や公的機関に提出する書類の翻訳あるいは言語の違いによって意志の疎通がうまくいかない時の通訳をしてくださる方のバンクです。

要件：登録言語に関して協力活動に必要な知識及び経験等を持ち、トランスレーター銀行の趣旨にご賛同いただける方

これらバンクはボランティア精神に基づいて行っていたいものです。なお、詳細につきましてはTIA相談コーナーまでお問い合わせ下さい。☎028-627-3399

★国際交流定例相談のお知らせ

毎週土曜日に実施している国際交流定例相談の対応言語及び時間が一部変更になりました。▶場所=とちぎ国際交流センター1階相談コーナー（面接相談及び電話相談）▶開催日=毎週土曜日▶対応言語及び受付時間=日本語・英語・ポルトガル語・スペイン語・中国語9:00～16:00/ペルシャ語9:00～12:00/タイ語13:00～16:00

※なお、法律相談及び精神保健相談は従来どおりで変更ありません。▶法律相談=毎月第1火曜日（祝日と重なる場合は第3火曜日）10:00～12:00▶精神保健相談=毎月第1、第3火曜日13:30～16:00

法律相談及び精神保健相談は面接相談のみとなるため事前の予約が必要です。各種相談に関するお問い合わせ、法律相談・精神保健相談の予約につきましてはTIA相談コーナーまで。☎028-627-3399

★国連英語検定試験

▶試験日=第1次試験…1999年7月4日（日）午前：A・C・E級、午後：特A・B D級／第2次試験…1999年8月15日（日）（特A・A・B級のみ）▶受験地=とちぎ国際交流センター（ただし特A級合格者の2次試験は東京になります）▶検定料=特A級7,300円/A級5,100円/B級4,000円/C級2,800円/D級1,600円/E級1,300円（いずれも消費税込み）▶申し込み=受験申込書に必要事項を記入のうえ、現金を添えて国連英検の取扱書店で申し込むか、郵便局で受験料を振り込み、為替証書を受験申込書に同封し、簡易書留で事務

局まで郵送する。用紙はTIAでも配付中▶申し込み期限=1999年6月2日まで（郵送の場合6月3日の消印まで有効）▶合格発表=第1次試験…8月30日頃までに通知。ただし2次試験のある級については8月9日頃に通知／第2次試験…9月10日頃▶その他=一度納入された受験料はいかなる場合でも返金不可▶応募受付に関する問い合わせ先一講談社国連英検事務局☎03-3947-1320、試験実施に関する問い合わせ先一日本国際連合協会☎03-3270-4731

第25回理事会・第21評議員会（3月開催）における承認事項

- 平成10年度財団法人栃木県国際交流協会の収支予算の補正について
- 平成11年度財団法人栃木県国際交流協会事業計画について
- 平成11年度財団法人栃木県国際交流協会収支予算について
- 財団法人栃木県国際交流協会役員の選任について（理事会）

TIA賛助会員募集中！

賛助会員になっていただきますと、TIAの機関紙、各種刊行物、催事情報等をお届けします。またテレビ方式変換ビデオ（海外→日本、日本→海外）をご利用できます。その他、会員証の提示により、指定店での割引等の特典もあります。年会費は個人3,000円、団体10,000円、法人30,000円です。

※賛助会費と出捐金の運用益は、TIAの様々な事業に使わせていただいており、地域の国際化のために役立っています。

○忘れもしない平成10年4月、フランス語学力ゼロの私N・Tに回ってきた試練「日仏青少年短期研修事業」担当。仕事を命ぜられてからテレビのフランス語会話講座やフランス映画を見たりしたもの、まったく文章構造が頭に入らない。「どこが世界で1番理論的な言葉なんだ～！」と叫ぶこと数え切れず。英語なら通じるからとなだめら（騙さ）れて渡仏したものの、やはり英語はあまり通じなかった。週末だけホームステイをさせてもらった（高校生はずっとホームステイだった）時、ホストファミリーからいただいたお褒めの言葉は「食べ物の単語だけよく知ってるのね」だった。あ～あ。

※財団法人栃木県国際交流協会は、特定公益増進法人（寄附金の損金算入等の課税特別措置）の認定を受けております。当協会の事業にご賛同下さる各企業、団体等からのご出捐をお願いいたします。

